

■通常事業評価シート【R5年度実施事業／保健部健康推進課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	母子保健事業	安心して子どもを生み、 育てられている	母性及び乳幼児の健康の保持・増進を図るため、母子保健を推進する。	母子保健関係事業（母子健康手帳交付～各種健診、教室、相談事業）の実施 R5.10月より3歳児健診における全児対象とした屈折検査を実施	4：大いに近づいた	継続	208,154	91,588	299,742	集団健康診査において会計年度任用職員（時給）の出務率がかなり高いため、その人員確保を必要があり。	集団健康診査の体制の見直しや、人員確保に努める。	
2	母子保健衛生費国庫補助金償還事業	安心して子どもを生み、 育てられている	母子保健衛生費国庫補助金の適正な執行のため、母子保健医療対策総合支援事業費を償還する。	前年度受入れ済み補助金の精算	2：一定近づいた	継続	2,890	-	2,890	特になし	特になし	
3	発達相談事業	安心して子どもを生み、 育てられている	子どもの成長期に関する発達状況等の不安を解消するため、発達に関する相談に応じ必要な助力・助言を行う。	発達相談事業（乳幼児健診時の発達相談、巡回相談、親支援プログラム等）の実施	3：おおむね近づいた	継続	6,460	18,106	24,566	発達相談の対象児の増大、認定こども園の新規開設に伴い、相談体制の見直しが必要となってきたり。	現在の相談方法を見直し、新たな相談方法を検討する。	
4	保健衛生基金積立事業	健康意識の向上とともに、介護予防が進められ、心身の健康が維持・増進している	保健衛生施設の整備・維持管理の資金に充てるため、保健衛生基金を適正に管理する。	保健衛生施設の整備・維持管理の資金に充てるため、保健衛生基金を適正に管理する。	2：一定近づいた	継続	3,199	364	3,563	適正に管理する	適正に管理する	
5	保健センター管理事業	健康意識の向上とともに、介護予防が進められ、心身の健康が維持・増進している	保健センターの施設機能を保持するため、保健センターの施設機能を保持する。	保健センターの施設機能を保持するため、保健センターの施設機能を保持する。	4：大いに近づいた	継続	54,466	4,367	58,833	費用対効果を考えつつ、施設機能の維持管理を図る	老朽化した空調設備の更新	
6	ウエルエーシング推進活動事業	健康意識の向上とともに、介護予防が進められ、心身の健康が維持・増進している	年代に応じた健康づくり活動を行うため、ウエルエーシングの推進、健康づくり活動を啓発する。	PRイベントを実施。保健センター事業をとおして、各ライフステージに応じた健康づくり活動を啓発した。	3：おおむね近づいた	継続	18	8,962	8,980	・第3次健康日本21、大阪府次期健康増進計画を基に、令和6年度に本市でも次期保健計画を策定	本市の健康課題を整理したうえで、国・大阪府の計画を勘案した計画の策定に努める	
7	自殺予防対策事業	健康意識の向上とともに、介護予防が進められ、心身の健康が維持・増進している	自殺を防止するため、自殺予防対策を総合的に推進する。	いのちをつなぐ絆ネットワーク会議の開催、困った時の相談カードの作成と配布、ゲートキーパー養成研修の開催、いのちと暮らしの相談会の開催、9月の自殺予防週間や3月自殺対策強化月間での啓発活動、自殺対策計画の進捗管理を実施	3：おおむね近づいた	継続	331	9,178	9,509	・令和6年度に次期自殺対策計画を策定 ・計画に基づいた各課の取組みの充実（ゲートキーパー養成研修等）	適切な計画策定を行うよう努める。	
8	薬物乱用防止事業	健康意識の向上とともに、介護予防が進められ、心身の健康が維持・増進している	薬物乱用を防止するため、薬物乱用の防止対策を総合的に推進する。	薬物乱用防止に係る啓発活動として、ポスターの掲示等を実施	3：おおむね近づいた	継続	-	1,528	1,528	薬物乱用防止に係る啓発活動として、ポスターの掲示等を実施	特になし	
9	食生活改善事業	健康意識の向上とともに、介護予防が進められ、心身の健康が維持・増進している	食生活改善を通して健康づくりを推進するため、食生活改善推進委員の養成及び食育の啓発と推進を行う。	講座の開催	3：おおむね近づいた	継続	14	1,101	1,115	講座修了者の食生活改善推進員としての活動推進	特になし	
10	予防接種事業	健康意識の向上とともに、介護予防が進められ、心身の健康が維持・増進している	感染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するため、予防接種を実施する。	予防接種法に基づく定期A類、B類及び一部の任意予防注射の実施	3：おおむね近づいた	継続	582,000	19,617	601,617	特になし	特になし	
11	健康増進事業	健康意識の向上とともに、介護予防が進められ、心身の健康が維持・増進している	市民の健康意識を高めるとともに、疾病の早期発見を図るため、各種の健康診査及び検診等を実施し、健康管理を支援する。	がん検診の受診勧奨、保健センター等での集団検診と医療機関での個別検診の円滑な実施、胃内視鏡検診の実施や乳がん検診視触診廃止等、がん検診の指針に基づく検診実施に向けた調整、岸和田市の健康課題（高血圧）に絞った健康教室の開催など、市民の健康増進に係る事業を実施	3：おおむね近づいた	継続	194,646	29,218	223,864	・がん検診の受診率向上 ・生活習慣病予防の取組みの推進	がん検診の効果的な受診勧奨方法の検討と高血圧や脂質異常症予防のための教室等の開催	

■通常事業評価シート【R5年度実施事業／保健部健康推進課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
12	飼い犬登録等事業	健康意識の向上とともに、介護予防が進められ、心身の健康が維持・増進している	飼い犬等を適正に管理するため、犬の登録、狂犬病予防注射等を行う。	狂犬病予防注射の接種率向上と、飼い犬登録の従来の犬鑑札発行業務と当該年度開始の狂犬病予防法特例（みなし鑑札）制度の適正な運用	3：おおむね近づいた	継続	1,915	8,185	10,100	狂犬病予防注射接種率の向上と電子申請への対応	みなし鑑札制度の内部事務の効率化	
13	感染症予防事業	健康意識の向上とともに、介護予防が進められ、心身の健康が維持・増進している	感染症の予防及び拡大防止を図るため、感染症に関する情報収集、市民に対する啓発活動を行う。	感染症の予防と啓発	3：おおむね近づいた	継続	294,742	31,851	326,593	新型コロナワクチンの定期接種化への適切な対応	新型コロナワクチンの定期接種化について、適切に対応していく	
14	石綿ばく露者健康管理試行調査事業	健康意識の向上とともに、介護予防が進められ、心身の健康が維持・増進している	国・府の委託を受けた石綿検診（仮称）の実施を見据え、課題抽出や対応方策等について調査・検討するため、試行調査を行う。	石綿ばく露に関して不安のある人に対し、既存の検診（肺がん検診）を利用した国からの委託事業を受託。肺がん検診の画像を用いた石綿に係る読影を実施し、結果に基づく必要な指導を実施	3：おおむね近づいた	継続	20	1,456	1,476	特になし	適切に周知を行い事業を実施していく	
15	特定健康診査等事業（他課からの一部予算分任事務）	健康意識の向上とともに、介護予防が進められ、心身の健康が維持・増進している	生活習慣病の予防及び健康を保持するため、特定健康診査及び特定保健指導等を行う。	国民健康保険加入者への特定健康診査（保健センター集団分）の実施と結果に応じて定保健指導を実施	3：おおむね近づいた	継続	712	9,757	10,469	受診率の向上と改善率の向上	健康保険課との連携	
16	医療対策審議会事業	医療サービスを受ける環境が整うとともに、緊急時にも医療が受けられる状態になっている	健康増進に必要な医療体制を整えるため、医療対策審議会を運営する。	健康増進に必要な医療体制を整えるため、医療対策審議会を運営する。	3：おおむね近づいた	継続	-	-	-	審議が必要な事案が生じた際に開催	審議が必要な事案が生じた際に開催	
17	看護師等養成支援事業	医療サービスを受ける環境が整うとともに、緊急時にも医療が受けられる状態になっている	地域医療体制の整備を図るため、看護師等の養成を支援する。	地域医療体制の整備を図るため、看護師等の養成を支援する。	3：おおむね近づいた	継続	17,550	1,965	19,515	継続して看護師等の養成を支援する	継続して看護師等の養成を支援する	
18	地域医療活動協力事業	医療サービスを受ける環境が整うとともに、緊急時にも医療が受けられる状態になっている	市民の保健医療の充実を図るため、医療団体の活動を支援する。	本市の実施する地域保健医療事業に寄与している三師会（市医師会・市歯科医師会・市薬剤師会）への支援	4：大いに近づいた	再編	5,200	728	5,928	市の「補助金、負担金等適正化基本方針」に基づき、補助金等の適正化への方針に従う必要がある	団体運営補助から事業補助への転換及び補助金ではなく適切な費目への見直し	
19	メディカルセンター管理事業	医療サービスを受ける環境が整うとともに、緊急時にも医療が受けられる状態になっている	メディカルセンターの施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	メディカルセンターの施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	3：おおむね近づいた	継続	5,121	364	5,485	施設を適切に管理する	施設を適切に管理する	
20	救急医療対策事業	医療サービスを受ける環境が整うとともに、緊急時にも医療が受けられる状態になっている	救急医療体制を整備するため、二次救急医療体制を確保する。	救急医療体制を整備するため、二次救急医療体制を確保する。	3：おおむね近づいた	継続	8,277	364	8,641	適切に二次救急体制を確保する	適切に二次救急体制を確保する	
21	泉州北部小児初期救急広域センター運営事業	医療サービスを受ける環境が整うとともに、緊急時にも医療が受けられる状態になっている	小児初期救急患者により安全な医療を提供するため、「泉州北部小児初期救急広域センター」を運営する。	小児初期救急患者により安全な医療を提供するため、「泉州北部小児初期救急広域センター」を運営する。	3：おおむね近づいた	継続	159,600	3,893	163,493	適切に運営する	適切に運営する	
22	住宅改造助成事業（他課への応援）	平和で、多様な価値観が尊重され、他者への理解が促進し、自分らしく生活できる環境が整っている	障害者の快適な生活等を支援するため、住宅改造に要する経費の一部を助成するに際し、申請内容を点検し、担当課に対し技術的な助言を行う。	申請内容の点検及び担当課に対する技術的助言を行った。	5：達成した	その他	-	364	364			R6.4月～当課では実施せず。介護保険課にて対応予定。
23	専用水道等指導監督事業	良好な生活環境とともに、まちが美しくなっている	安全な水道水を安定して供給するため、専用水道、簡易専用水道、特設水道の衛生確保対策ならびに飲用井戸等の衛生管理指導を行う。	安全な水道水を安定して供給するため、専用水道、簡易専用水道、特設水道の衛生確保対策ならびに飲用井戸等の衛生管理指導を行う。	3：おおむね近づいた	継続	368	4,367	4,735	適切に衛生管理指導を行う	適切に衛生管理指導を行う	
24	公衆衛生事業	良好な生活環境とともに、まちが美しくなっている	市民の疾病を予防し、健康を保持・増進させるため、公衆衛生の向上を図る。	公衆衛生思想の普及と明るい生活環境づくりに寄与している公衆衛生協力会岸和田支部への支援	4：大いに近づいた	再編	200	364	564	市の「補助金、負担金等適正化基本方針」に基づき、補助金等の適正化を図る	団体運営補助から事業補助への転換	

■通常事業評価シート【R5年度実施事業／保健部健康推進課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
25	健康推進課管理事務 事業	持続可能で信頼される行 政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行す るため、庶務全般を効率的に行 う。	課内・部内の円滑な運営を遂行するた め、庶務全般を効率的に行う。	3：おおむね近づいた	継続	-	19,583	19,583	特になし	適切に事務を遂行する。	
26	出産・子育て応援交 付金支給事業	安心して子どもを生み、 育てられている	全ての妊婦・子育て 世帯 が安心 して出産・子育てできる環境を整 備するため、妊娠期から出産・子 育てまで一貫して身近で相談に応 じ、様々 なニーズに即した必要 な支援につなぐ伴走型相談支援の 充実を図る。	妊娠届出時に妊婦と、出産後は産婦と 伴走型相談支援として全数面談を実 施。妊娠・出産から子育て期の様々 なニーズに即した相談に応じ、必要 な支援に繋げる。	5：達成した	継続	104,928	22,728	127,656	妊娠の届出なく出産に至り、妊娠 中に支援できない妊婦がいた。 妊娠届出なく出産する妊婦は、経 済的、養育的な問題を抱えている ことも多い。	引き続き出産・子育て応援交付金 支給事業を実施する。	